

# 落語の歴史

落語の始まりは室町時代末期から安土桃山時代にかけて戦国大名のそばに仕え、話の相手をしたり、世情を伝えたりする「御伽衆（おとぎしゅう）」と呼ばれる人たちでした。その中の一人、安楽庵業伝（あんらくあんぎくでん）という浄土宗の僧侶は、豊臣秀吉の前で滑稽なオチのつく「噺」を披露してたいへん喜ばれました。江戸時代に入ると有料で噺を聞かせる人物が登場し、大阪では「米沢彦八」京都では「露の五郎兵衛」江戸では「鹿野武左衛門」などが活躍しました。こうして「寄席」が誕生しました。

1980年 桂春団治に入門して春秋、  
1997年に四代目桂梅団治を襲名。  
主な会は「梅満会」「桂梅団治のこれ独演会？」  
「花菱の会」「須磨寺落語会」  
「上新庄えきまえ寄席」

- 本名…大崎誠（おおさきまこと）
- 生年月日…1957年7月17日
- 出身地…岡山県倉敷市
- 学歴…福岡大学卒
- 趣味…SL鉄道写真撮影



## 桂梅團治 かつらうめだんじ



- 本名…小島敏郎（こじまとしろう）
- 生年月日…1957年10月26日
- 出身地…福岡県北九州市
- 学歴…中京大学卒
- 趣味…観劇/映画/キャンプ/プラモデル

1981年3月に三代目月の家円鏡（現八代目橘家圓蔵）に入門し、1996年3月に真打昇進二代目「橘家蔵之助」を襲名。1996年に第1回林家彦六賞、同年に北九州市民文化奨励賞を受賞。

## 橘家蔵之助 たちばなやくらのすけ

高校卒業後、2011年4月1日父である四代目桂梅團治に入門。同年8月「西明石浪漫笑」で初高座。アマチュア時代には「かつら小梅」の芸名で、小学校三年生の夏に愛知県の平和町にて小噺で初高座。

- 本名…大崎豊（おおさきゆたか）
- 生年月日…1992年5月18日
- 出身地…大阪府大阪市
- 学歴…浪速高校卒
- 趣味…鉄道写真



## 桂小梅 かつらこうめ



《会場周辺指定駐車場》 17:00 ~ OPEN

- |              |      |        |
|--------------|------|--------|
| ①改善センター駐車場   | 35台  | 計 290台 |
| ②隼人体育館 西側駐車場 | 60台  |        |
| ③隼人庁舎前 駐車場   | 75台  |        |
| ④隼人図書館 北側駐車場 | 120台 |        |

※指定された駐車場以外の場所には駐車しないでください

《問合せ・チケット購入》

あなたと地域をつないで



南九州ケーブルテレビネット株式会社  
〒899-5102 鹿児島県霧島市隼人町真孝 251 番地

☎ 0995-43-0113

MCT Arianet 電話受付 24時間年中無休 (17:00 ~ 9:00 代行受付)